

国立市シルバー人材センターニュース

第184号

いぶし銀



発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター ・ 編集：広報委員会
 住所：国立市富士見台 2-38 ・ TEL：042-577-0919 ・ FAX 042-575-7288
 E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp ・ URL：http://webc.sjc.ne.jp/kunitachi/index



令和5年定時社員総会

7月は安全就業強化月間

熱中症・転倒・虫刺され注意

例年7月は当センターでも事故の発生が続いています。自分の身の安全は自分で守ることが重要で「危険予知 (KY) 活動」を徹底することでほとんどの事故を防ぐことができます。危険を予測して、どんな危険が潜んでいるのか事故につながりやすくなっていないかを点検し必要な改善を行い、環境や行動の安全を指差しや発声で確認して事故を回避しましょう。



事故発生時の夜間・休日 緊急コールセンター

04-2929-8282

平日：17時15分～翌8時30分
 土日祝：終日



新体制を迎えて

会長 林 俊一郎



今期新体制に於きまして、引き続き会長に就任させていただきました。センターの発展と会員皆様の思いに込められるよう、重責としての会長職を全うすべく努力していく所存でございます。

さて、シルバー人材センターの大切な役割は、高齢者の知識や経験に応じた就業・社会奉仕等の機会を通して「いきがいづくり」を果たすことにあります。

現在、わたしたちを取り巻く社会情勢が変化し、景気動向や公的年金の受給開始年齢の引き上げ、そして、企業の65歳までの雇用機会確保の義務化などを背景に、高齢者のパートやアルバイトで働きたいと考える方が増えてきているようです。全国的に会員の減少傾向にあるなか、国立市シルバー人材センターとしても、会員にとつてこれまで以上に魅力ある活動が

できるような環境づくりが求められております。

令和5年度からの新たな第五次中期計画の始まりとともに、会員の皆様が、シルバー人材センターの活動を通して笑顔になり、豊かな生活に結び付くよう取り組んで参りたいと思っております。

皆様のさらなる支援とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

令和5年定時社員総会報告

令和4年度の事業報告や計算書（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録などを審議する令和5年定時社員総会が、6月23日（金）にたち市民芸術小ホールで開催されました。

新型コロナウイルスが令和2年1月に国内で初めて確認されて以降、日常生活のあらゆる面で制限を余儀なくされてきましたが、このような中、令和5年5月8日から、「2類相当」から「5類」に引き下げる決定がなされました。これにより、令和5年定時社員総会は制限がない中での開催となりました。

出席者は一四名、委任状及び議決権行使書を出した会員は、二五八名でした。議事に入る前に表彰規程に基づく会員の表彰が行われました。続いて開会宣言、資格審査報告、議長選任を行い、真田監事から総会の開催に当たり、法令及び定款に基づいて適正に本総会が開催されることになったとの報告の後、林議長により議事に入りました。

【議案及び報告事項】

○第1号議案 令和4年4月1日から令和5年3月31日までの計算書類等承認の件

―承認―

○第2号議案 理事9名選任の件

―承認―

○第3号議案 監事2名選任の件

―承認―

第2号及び第3号議案では、次の方々が選任されました。（五十音順）

【理事】

- 加藤 登志雄（中地区・再任）
- 金 五穂子（富士見台地区・再任）
- 佐々木 豊（東地区・再任）
- 二井内 勝久（東地区・新任）
- 林 俊一郎（会長・再任）
- 森久保 正子（副会長・新任）
- 山本 美智子（泉地区・再任）
- 大川 潤一（市健康福祉部長・再任）
- 馬橋 利行（事務局長・新任）

【監事】

- 真田 康幸（西地区・再任）
- 向井 俊男（富士見台地区・再任）

（敬称略）



【新役員：理事・監事】

（上段）真田・馬橋・大川・佐々木・加藤・向井
（下段）山本・林・二井内・森久保・金

令和4年度 事業報告

令和4年度の契約金額は、2億6千433万7千565円、前年度比較で金額にして107万3千911円の増、率にして0.4%の増となりました。これは令和元年度以前のコロナ禍前の契約金規模には至っていませんが、2年連続の増加傾向となりました。

内訳は、公共事業が1億1千535万3千728円、前年度比較で、83万7千111円の増、率にして0.7%の増となりました。

一方、民間事業は1億4千898万3千873円で、前年度比較24万3千200円の増、率にして0.2%の増となり、令和3年度とほぼ同様となりました。

これにより、年間の公共と民間の比率は、44対56となっております。

配分金は2億3千285万5千556円で、前年度比較で、金額で44万3千186円の減、率で0.2%の微減となっております。

職群別では、前年度と比較し、技術群、技能群、事務整理

群、一般作業群が増となっております。管理群での施設管理関係の減、サービスクラス群での規模の大きな除草作業など減要素があったが、技能群での、植木剪定、襖・障子の張替え等の増要素がみられました。

会員の登録状況は、3月末現在の会員数は前年度末と比べ6名少ない510人となっております。

受託件数は年間の累計で、5千246件、前年度と比べ286件の増、延べ実人員は1万6千454人で987人の増、延べ日人員は6万4千189人で1千681人の増となりました。

受託件数の月平均は437件で前年度と比べ24件の増、毎月の就業実人員は平均374人で前年度と比べ99人の増、毎月の就業率は平均69.5%で0.4ポイントの増となりました。

また、年間就業率は87.0%で、前年度と比べ2.7ポイントの増となりました。

次に、平成28年度から開始したシルバークラス派遣事業に係る契約金額(会員賃金、手数料等の合計額)は、543万9千00



9円で、内訳は、公共事業が148万2千659円、民間事業が395万6千350円となっております。

会員の事故件数は8件で、内訳は、就業中による傷害事故が5件、賠償事故が3件です。なお、賠償責任保険外の事故が1件となっております。

令和4年度の当センターの収益と費用を見る正味財産増減計算書では、経常収益が3億2千810万7千78円に対し、経常費用が3億2千619万3千939円で、当期経常増減額は190万6千839円となり、これに経常外費用△163万3千839円を増減し、令和4年度の一般正味財産増減額は30万2千999円となりました。

令和4年度 職群別事業実績

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

職群	仕事の内容 受託	受託件数	登録別会員数	就業延日人数	配分金額(円)	契約金額	
						(円)	(前年比%)
1. 技術	経理事務など	59	36	215	670,660	705,354	(181.2)
2. 技能	大工、塗装、襖はり、植木など	1,604	47	5,977	31,380,538	42,145,270	(7.5)
3. 事務整理	一般事務、筆耕、宛名書きなど	102	52	1,431	4,447,479	4,703,606	(9.4)
4. 管理	施設管理、駐車場・駐輪場管理など	217	155	16,640	92,819,934	100,272,938	(-1.4)
5. 折衝外交	集金など	2	11	13	29,900	32,890	(51.0)
6. 一般作業	清掃作業、除草、屋内外作業など	2,264	104	15,230	58,980,048	63,771,030	(1.5)
7. サービス	市報配布、学校開放、家事援助、育児支援など	998	105	24,683	44,616,997	52,706,477	(-2.1)
8. その他	体育館赤台設置など	0		0	0		(0)
合計		5,246	510	64,189	232,855,556	264,337,565	(0.4)

～イチサン運動とは①就業開拓②会員増強③社会奉仕活動～ (会員一人が三つの行動)

令和5年4月～6月 理事会協議報告

【第1回理事会】 4月25日】

- ①入会希望者 男性3名・女性4名
- ②準職員の賃金等に関する運用基準の一部改正について
- ③補正予算(第3号)(案)について

— 全て承認 —

【第2回理事会】 5月23日】

- ①入会希望者 男性2名・女性2名
- ②表彰規程に基づく表彰について
- ③令和4年度事業報告について
- ④令和4年度収支計算書類及び財産目録について
- ⑤令和5年度補正予算(第1号)案について
- ⑥令和5年度定時社員総会の招集について
- ⑦令和5年度次期理事の追加候補者について

— 全て承認 —

【第3回理事会】 6月13日】

- ①入会希望者 男性0名・女性0名
- ②配分金基準単価の改正について
- ③次期理事候補者の辞退届に伴う令和5年度定時社員総会の2号議案提案内容の変更について

— 全て承認 —

【第1回臨時理事会】 6月23日】

- ①代表理事の選任 会長に林理事、副会長に森久保理事を選任
- ②常務理事の選任 馬橋理事(事務局長)を選任
- ③入会希望者 男性2名・女性1名
- ④職員の期末手当に関する基準の一部改正について
- ⑤委員会の理事及び職員の担当について

— 全て承認 —

消費税法改正による「インボイス制度」について

令和5年10月より、消費税法の改正が予定されて、「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が施行されることになっております。

インボイス制度の概要は、「配分金」には消費税が含まれることから、「インボイス制度」が導入されると、免税事業者である会員の皆様との取引については、消費税に係る当センターの仕入れ控除が認められなくなります。そのため、当センターは配分金に含まれる消費税相当分を新たに負担することになってしまいます。

消費税相当分の負担額は段階的に上がることが見込まれますが、これに関して、当面の間、請負経費全体の中で見込み、センターが会員に代わり支払いいたします。会員の皆様は、これまで通りの金額で配分金をお支払いし、お手続きの必要もありません。

お詫びと訂正

『いぶし銀』第183号（令和5年4月15日発行）掲載内容に誤りがございました。

5ページ、「就業現場から」5行目が、「現在は8名の女性会員が3名体制、平日11時～16時」とありますが、正しくは「平日13時～16時」となります。

誠に申し訳ございませんでした。

広報委員会

人事往来

【事務局長の異動】

新任事務局長 【令和5年4月1日付】

馬橋 利行

(国立市職員派遣行政管理部 参事)

退任事務局長 【令和5年3月31日付】

武川 芳弘

【新規職員の採用】

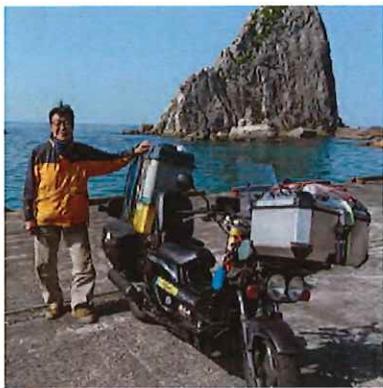
宮田 菜月

(令和5年5月1日採用)

会員の声

バイク人生60年

富士見台4班 藤森 進



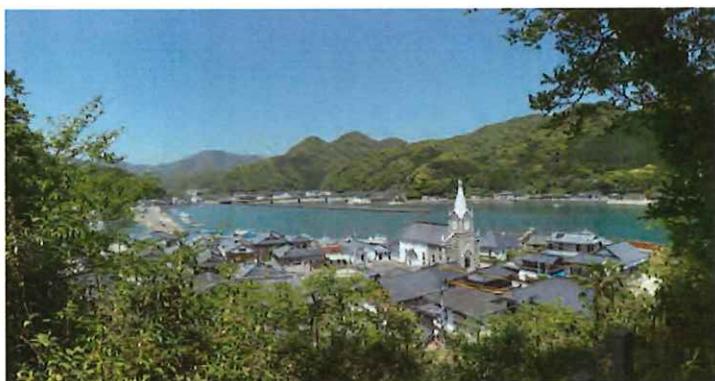
今回訪れた鹿児島県南さつま市

4月から5月にかけて1か月間、バイクで九州と四国に行ってきた。約5千キロ走り、ほとんどがテント泊です。最も印象に残ったのは天草の崎津集落。世界文化遺産「長崎と天草の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産の一つです。時間が止まったようなしっとりとした街並みで、崎津教会の祭壇は江戸時代に「踏み絵」が行われていた庄屋宅跡地だそうです。内部は日本でも数少ない畳敷きでした。名物は杉羊羹で、うるち米のもちであんこを包

んでいますが、すべて手作りだそうです。

実は九州は10回目で、毎年秋に行く北海道は15回ツーリングで行っています。いつも一人旅です。60年前は講習を修了するだけで免許が取れましたので中学卒業時にバイクの免許を取りました。お金もなくバイクを持てませんでした。大きな転機は22か23歳のとき。1か月間、バイクをレンタルしてアメリカ西海岸とカナダをツーリングしました。とにかく広い。一直線の道が果てしなく続くというのが印象でした。アメリカ人のライダーに「ごちそうになったり、キャンプングカーに泊めてもらったこともありました。(編集部注:この2〜3年後に映画「イージー・ライダー」が上映されています)

その後、オフロードが好きでクラブに入ってあちこちの山に行きました。車が入れない道を走るのがオフロードの魅力です。35歳の時には国内大会で3位になり、旧ソ連に招待されました。極東方面を走り回ったのですが、ソ連を出るときと日本に入るときに、どちらも洗車に1日かけて消毒したのには驚きました。長い間には危険な目にも。20年



天草の崎津集落

前、八ヶ岳林道を10人で走行中、先頭が飛ばしていたのでそれに合わせて走っていると、鹿が飛び出してきました。よけられずに衝突し、鹿と一緒に10m下の谷底に落ちてしまいました。気が付いてみると鹿はゆっくりと立ち上がりどこかに行きました。私は仲間にも助けられ、幸い打撲だけで骨折等はなく、バイクも引き上げることができました。しかし、そのまま家まで戻りました。しかし、痛くてしょうがなくバイクを降りるといふ動作ができません。ト

イレにも行けず垂れ流しで、家に帰った時も「降りる」ではなくバイクを倒して降りることができました。また、1回だけ骨折したことがあります。オフロードのジャンプ台で大型バスを跳び越すのですが、1台・2台は成功しましたが、3台並んだバスを跳び越すことができず、車体に引っ掛けてしまい腕を骨折しました。

私はツーリングに行くとき必ず日記をつけています。それを見返すと日本国中、ほとんどの土地に行っています。現在、2500cc、1500ccのハーレー、サイドカーの3台を持っていきます。ツーリングは2500のバイクで行くことが多いですが、「元氣なうちはいつまでもバイクに乗り続けたいと思っています。



オフロード
以前はこんな道を行ってました
(尾瀬の入り口の福島県川俣松枝岐林道)



体を鍛えた労働の山河

—山梨県大月市梁川—

泉1班 高橋 正雄

私は昭和16年に山梨県北都留郡梁川村(現大月市)に生まれました。地名の梁川は、村の山峡を流れる桂川に落ち鮎をとるための「薬かけ場」があったことにちなみます。家は標高990mの倉岳山の中腹にあり、眼下に桂川、甲州街道、中央本線、東南方向に小仏峠を望む眺めのいい場所にありました。生まれた年は太平洋戦争の開戦の年ですが、当然にも記憶はありません。が、終戦の年の記憶があります。小仏峠の向こうは八王子市なのですが、この地に昭和20年8月、大空襲がありました。峠の向こうが焼かれて、まるで夕焼けのように赤く染まっていたのを覚えています。

梁川では就職して東京に移る20歳までを過ごしました。実家は農林業で小学校低学年から作業に従事

しました。山の下刈りから畑の作業など色々です。山の畑ですから傾斜地です。そこを耕すのは大人でも容易ではありません。耕運機などない時代に、父親から「畑をうなっとけ(耕しとけ)」と言われて毎日毎日やりました。だから幼少年期に楽しかった思い出はあまりありません。近隣の山は景勝地でハイキングのコースになっていたのですが、楽し気なハイカーたちを見ていて、山は遊ぶとこじゃない！と反発していましたね。でも、いま思えばこうして80過ぎてもシルバーの仕事ができる健康な体の基礎はこの時代に作られたのかなと思います。そう考えるとこの時代に感謝しなければいけないですね(笑)。

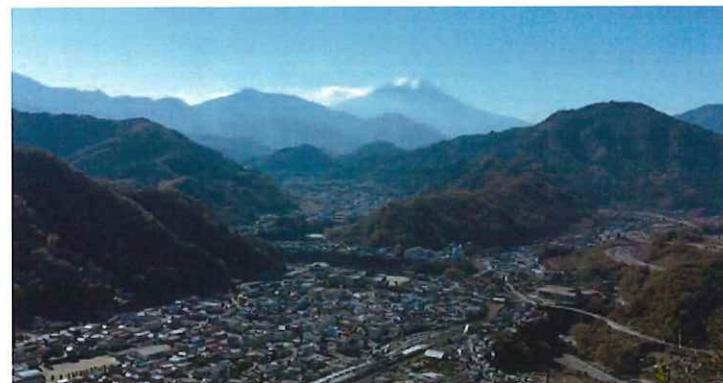
ただ、いま振り返れば労働だけではなかった。夏には桂川の清流に遊び、水泳に魚釣り、真っ黒になり、秋には倉岳山に栗拾いやアケビ取りに行きました。そのころ流行り始めた野球もやりました。バット



倉岳山は山頂からの眺めが美しい



桂川の瀬には若鮎が踊る



大月市街から富士を望む

は切り出したマキでボールはほろ布を丸めたものでしたが。高校は大月の学校の商業科に進みました。山の労働から解放されて世界が一気に広がった感じがしましたね。勉強はまあまあやりました。が、それより映画やスポーツにのめりこみました。学校をエスケープした友人たちと毎日のようにチャンネル映画に通い、銀幕の片岡千恵蔵や中村錦之助、嵐勘十郎の姿に酔いました。

●写真提供…大月市観光協会

(聞き手:竹山文士)

～就業現場から～ Vol.7

公民館管理業務

お客様は神様である

東1班 山道英生

就業希望の理由は

小生が公民館にお世話になり足掛け10年になる。
公民館就業を希望した大きな理由は、それが主として夜の就業であったからである。

会社勤務を終えた後、過半をテニス(ソフトテニス)で過ごしている小生にとっては、昼間の就業はテニス活動に支障があり、可能な限り避けたかったからである。

週に4から5日練習、年に数回以上の大会への出場。結構忙しい。



お仕事の内容は

現在メンバーは4名で、平日は17時から22時まで、祝日は8時30分から15時30分までと、15時30分から22時までの二交代(何れも一人就業)。一人当たり月平均7～8回の就業である。

公民館は、社会教育法に則っての各種事業の他、市民の自主活動への場所提供を主たる目的としているが、我々シルバー班の業務は来場者の受付業務、施設管理である。

気を付けていることは

如何に来場者に気持ちよく過ごして頂くかが求められている。
我々が悩むのは、時々、いささか疑問のある行動をされる方がおられ、これに対する応接である。

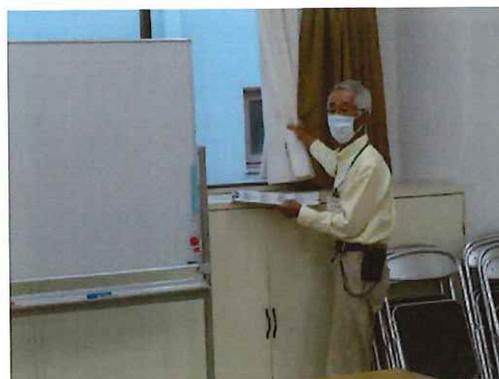
「お客様は神様である」ことは言うまでもないのだが、その為に他の方々の迷惑になることは避けねばならない。しかし、これがなかなか難しい。

テニスの試合なら、闘志をむき出しにして、とことん相手に勝つことに集中すればよいのだが、接客の場合は相手の理解を得られなければ逆効果になりかねない。

幾つになっても勉強の種は尽きない。

嬉しいと思うときは

一寸した気遣いが望外の感謝をされたり、来場者が笑顔でお帰りの様子を伺うことはうれしいものである。





シルバーはうす 105 通信 VOL.16

★シルバーはうすは

会員による100歳体操会場としても利用されています。

和気あいあいとした
雰囲気の中で週1回
行う体操で、ストレス
解消になっている。



大腿骨の骨折から
復帰して、体操を
再開したところ、
歩くのが楽になり足
の運びがよくなった。

トイレの立ち
上がり楽に
なった。

詳細は事務局に
お問い合わせください

★オーダー承ります (生地をお持ちください)



レッスンバッグ
シューズケース
お弁当入れ
体育着入れ
コップ入れ
ランチョンマット等
ご相談ください。

★洋服お直し
(ズボン裾上げなど)
承っております

★アマゾン購入
お手伝いいたします

★包丁研ぎ承ります

★折り紙教えます



上記の開催日はシルバーはうすの掲示板に表示しています。

新規会員を 募集しています

新規会員の入会説明会は、毎月
第3金曜日に実施しています。

◇日時 8月18日(金) 午前10時

9月15日(金) 午前10時

10月20日(金) 午前10時

◇会場 くにたち福祉会館

◇当日必要なもの

- ・年会費 二千元

- ・印鑑 (認め印)

- ・ゆうちょ銀行の通帳

- ・本人が確認できる証明
(健康保険証等)

◎入会手続き後の最初の理事会で
承認された後、会員となります。

◎インターネットでも入会の申し
込みができます。

シルバー人材センターURL、Q
Rコード(1頁に記載) から手
続きをしてください。

※ご不明な点は、事務局へお問い
合わせください。

☎577・0919

◇配分金支払予定日

令和5年 8月15日(火)

9月15日(金)

10月13日(金)

会員の在籍状況 (6月23日現在) (単位:名)

地域名	在籍数	地域名	在籍数
北 1 班	41	中 1 班	47
北 2 班	21	西 1 班	54
東 1 班	28	谷保1班	42
東 2 班	38	谷保2班	32
富士見台1班	39	泉 1 班	37
富士見台2班	25	青柳1班	25
富士見台3班	44		
富士見台4班	50	合 計	523

編集後記

今回の編集では、定時総会
にあたっての昨年度の成果・
数字とりまとめ、新体制立ち
上げサポートなど事務局のご
苦労が伝わってききました。ま
た、会員の皆様に頂いた投稿
からは長年打ち込んでこられ
た趣味への情熱、故郷への深
い思い、仕事上のお客様への
配慮など感じ取れました。
次号も会員多数の方からの
いろいろな体験・感動を教え
ていただく投稿、お待ちしております。

広報委員..村上周二